

## タッチパネル方式別比較表

タッチ方式		音響波照合 (APR)方式	超音波表面弾性波 (超音波)方式	静電容量 (アナログ容量)方式	光(赤外線)方式	抵抗膜方式
特長		タッチ時の振動やドラック時の摩擦振動をキャッチ。ガラス素材そのまの光学特性と耐久性。 <b>防塵・防水</b> 対応可能。	やわらかいものに反応。パネル表面がガラスの為 <b>傷に強く</b> 、視認性も良い。 <b>手袋入力</b> 可能。	<b>素手のみ</b> の反応となります。(アースが取れるもの)水滴や虫などの異物には反応せず誤動作すくない。	LEDの発光部と受光部での構成のため、表示器表面の影響なし。逆にセンサー一部と表示器に視差があるため、 <b>迷い誤入力</b> しやすい。(パネル表面ぎりぎりまで反応する)	どのようなものでタッチしても反応する。タッチセンサー表面がフィルムなので、カッターやボールペンなど鋭利なもので破損しやすく、透過率も低い。他方式に比べ安価。
特性	光透過率	89%以上	89%以上	85%以上	89%以上	78%以上
	分解能	約 2mm	0.86mm	1,024 × 768	3.0mm 以上	1,024 × 768
	視差	◎	◎	◎	×	○
耐久性	打鍵性能	5,000 万回以上	5,000 万回以上	5,000 万回以上	LED 寿命による	100 万回程度
	耐傷性	◎	◎	△	◎	×
データ安定度	ゴミ(異物)	◎	△	○	×	◎
	シールなど	◎	×	×	◎	◎
不適切場所		<b>特になし。</b>	<b>雨(水滴)・埃・泥のある場所。</b>	<b>手袋入力不可</b> (静電気が発生しやすい場所)	<b>西日・虫・埃のある場所</b>	外的要因にてフィルムに傷がつく可能性がある場所。
その他		新方式の為市場実績なし。タッチパネル単体の販売不可。(TFT 液晶とのセット販売のみ)	Z 軸検知(指で軽く押したときと強く押したときの判別)可能	抗菌処理可能	視差があるため迷い誤入力しやすい	色目の変化(フィルムが変色・はく離)あり。